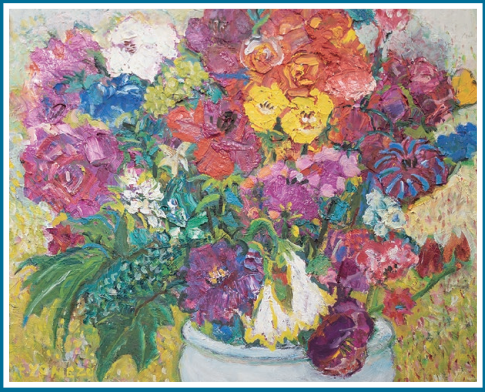
WEEKLY REPORT

国際ロータリー第2600地区　上田ロータリークラブ
（創立1959年11月12日）

2023-2024年度 国際ロータリーテーマ
世界に希望を生み出そう

R.I.会長　ゴードンR・マッキナリー
国際ロータリー第2600地区　ガバナー　折井 正明

2023-24年度 上田ロータリークラブ
●会長　林 秀樹　●副会長　三井 英和・酒井 喜雄
●幹事　飯島 幸宏　●会報委員長　斉藤 達也



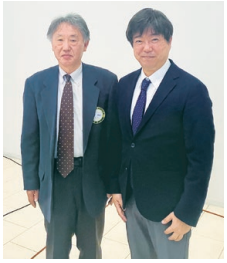
Rotary　世界に希望を生み出そう

第２９２４回例会（令和５年10月16日）

ホームページQR

［ゲスト紹介］　林　秀樹　会長

◆一般財団法人　浅間リサーチ
エクステンションセンター
専務理事・センター長
信州大学　特任教授（工学博士）
岡田基幸さん



［会長挨拶］　林　秀樹　会長

古着でワクチンのイベントが来週の日曜日に迫り、古着も順調に集めることができました。今のところ、40袋以上集まりトータル1200kgを超える古着を送ることができました。これも皆様のご協力のおかげです。ありがとうございます。私自身のところでも、４袋ほど出しましたが、袋に詰めていて、少し複雑な思いでした。世界では、何億人もの人が日々の満足な食事もとれないでいる状態なのに日本ではこんなに物が余っている状態なのだと。

また、ウクライナでの戦争も停戦の兆しが見えないうえに、イスラエルのガザでも戦争状態になりつつあります。これからさらに世界情勢は混迷を極めるかもしれない状況の中で日本もいつまで裕福な状態いられるかわかりません。もしかしたら戦後間もないころとまではいかなくとも、物のない時代に逆戻りしてしまうかもしれません。

私たちは、ロータリーの一員として、世界の平和のことを考え、自分たちができることをひとつひとつ実践していくことが大切だと考えています。

［ゲストスピーチ］

浅間リサーチエクステンションセンター
専務理事・センター長　岡田基幸さん

ゲストスピーチのテーマは、「企業に伴走、四半世紀　智慧の結集で地域の未来を拓く」として、自己紹介、ＡＲＥＣの活動紹介、地方創生について、お話しをさせていただきます。

まずは、自己紹介させていただきます。大阪市平野区長吉にて1971年に生まれました。真田幸村公は戦勝祈願のため、（最期の前日）長吉神社に軍旗と刀剣を奉納されました。

上田市･東信の産業振興に携わり26年目となります。地域の製造業の支援に発し、現在は、就職･採用、女性の創業、大学発ベンチャー、商店街活性化、地域スポーツ、観光･ＵＩＪ･移住、留学生･特定技能、次世代農業、+519worklodge（上田市技術研修センター）の管理運営、広域連携等まで幅広く実践しています。持論は「上田は、製造業が元気になれば、飲食業、サービス業、不動産業、農業等の多くの産業が元気になる。」です。

浅間リサーチエクステンションセンター（ＡＲＥＣ）は、2002年２月に、上田市が、繊維学部キャンパス内に設置いたしました。（４階建･レンタルラボ18室）早や、開設22年目となり、常時満室（80～100万円／室･年）で会員は36社→426社･団体になっております。会員企業からは、技術の照会が増えたり、企業連携が起こったりしていると

●例会/毎週月曜日　12:30～13:30　●会場/上田高砂殿＝上田市天神2-2-2
●事務所/〒386-0024 上田市大手1-10-22 上田商工会議所内 ●TEL/0268-25-1039 FAX/0268-25-3711
e-mail：ueda-rc@oboe.ocn.ne.jp

評価されています。また、ものづくり補助金･事業再構築補助金等の申請の際にも、採択のポイントなどを個別具体的な指導も評価いただいています。

地方都市の変化の波頭として、感じることは、「焼け石に水」という、半ば諦めの気持ちではなく、「焼け石を砕して冷ます気概」に溢れる方が増えていることです。さらには、安価に、優れた技術の商品が手に入る時代になったということです。それらの活用した地方の新たなサービスや革新的な動きが出ています。優れた技術とは、例えば､ＷＥＢカメラ､３Ｄプリンター、ＩＣタグ､ドローン、フリーズドライ、ＣＡＳ凍結、ChatＧＰＴ、ＡＩ、ＶＲ、自動運転、５Ｇ、音声入力、自動字幕･翻訳、遠隔診察、ＺＯＯＭなどです。また、リゾートテレワーク、デジタルノマドビザ、オンライン教育他、新たな局面がきています。わたしは、日本の地方の課題は、世界の(地方の)課題で、課題に心底気づけるのは、その場にいる人だけです。上田の課題解決が世界を救うこともじゅうぶんにありえます。

企業支援の心構えとしては、ネットワークが拡がるにつれて、看脚下が必要です。案件は地域に溢れるようになりました。事業化の成功には再現性はありませんが、失敗には再現性があると感じており、大失敗をさせない工夫も必要です。一方、大都市との支援力格差もあり、企業流出の危機にも面しています。企業経営者にカラ元気でも良いので魅せ続けることも必要で、東信州10市町村連携に繋がりました。

今後は、地域の技術集積を武器に、長野市・富山･石川・福井に仕掛け、上田がその中核になることを目指します。(北陸新幹線沿線で、東信ほど、基盤技術が集積している地域はありません。)その後、アジア･世界から、注目される地域にもなりえます。また、これらを支えるには、人材採用の支援に重きを置くことが重要です。脱理系神話、発掘・育成・定着までの着実な流れ、適材適所・異次元の働き方改革等、考えてまいります。

[『ロータリーの友』紹介] 雑誌委員会　土屋勝浩　委員長

左開き横書きのＰ７をご覧ください。今月の特集記事として**「若者の自立を促す支援のカタチ」**と題して、児童養護施設を退所した後に就労に困難を抱えるなど、社会的養護が必要な若者たちの現状について語られています。解説はこうした若者の支援を続けているＮＰＯ法人フェアスタートサポート代表理事の永岡哲平さんです。

東京都が昨年発表した都内の児童養護施設などの退所者への所得調査では、約５割が月収15万円未満であることが判明しました。２人に１人が貧困状態に陥っているということになります。ではなぜ施設出身者の多くがワーキングプアになりやすいのか、その要因は｢キャリア教育の機会｣と｢ロールモデルとの縁｣に恵まれていないことだと永岡さんは指摘しています。

施設の高校生たちは卒業後約４割が進学しますが、学費とアルバイトの両立に耐えられないなどの理由で、約２割が中退していくそうです。また、就職者に関しても、仕事内容より住み込みで働ける会社といった条件優先で就職活動を行う場合が多く、入社後に仕事にやりがいが感じられないなどのミスマッチに発展し、早期離職に至りやすくなると言うことです。その結果、施設出身者は非正規雇用の不安定な収入生活に陥ることになるそうです。

大切なのは、**「未然予防」**です。高校３年生の進路選択の時に、将来自分はこういった仕事がしてみたい、こんな社会人になりたい、こうした目標を持てた状態で進学や就職が出来れば、ドロップアウトするケースも少なくなります。また、**「自己決定」**というキーワードも大きな鍵となります。誰かに決められた人生ではなく、自分がどのようなキャリアを築いて生きていきたいのかを自分自身で決めていくことで、つらいことがあっても乗り越えられるようになるということです。

そのために必要なのが企業のサポートです。地域の様々な企業と関わりを持ち、職場の見学や体験を通じて社会人としての大切な価値観を吸収できること。企業側がこうした機会をしっかりと提供することで、大人になった本人たちの社会参画の精度が高まっていくということです。このようなご縁で就職が実現した場合、１年以内の離職率は約20％となり、施設出身者の１年以内平均離職率43％を大幅に下回るといった具体的な数字も出ているようです。

特に、社会奉仕への思いが強く、職業倫理を重んじるロータリーの会員企業は、地域の子どもたちの支援に積極的に貢献していただきたいと締めくくっています。

P13には、社会的養護が必要な若者たちをクラブとして支援を行っている大津中央ＲＣの取組みが載っています。大津中央ＲＣでは、ＮＰＯ法人「キーパーソン21」の提唱しているキャリア教育プログラム「夢！自分！発見プログラム」を実践しており、子どもたちがそれぞれに未来の自分を考える切っ掛け作りをしているそうです。

最初は自分たちが研修で子どもたちへの声掛けのスキルや言葉の引き出し方法を学ぶことから始めたそうですが、今では会員が進行役を務めるまでにスキルアップが図られていると言うことです。

参加した子どもたちからは、**「自分のやりたいことや好きなものがわかった。もっと色々な人と話してみたい」**といった前向きな感想を得ることができたそうです。

養成講座を受講してサポーターとなった会員は、今でも滋賀県社会福祉協議会主催のプログラムなどに参加し、活動を続けておられるということです。

さまざまな職業人の集まりであるロータリークラブの会員が直接子どもたちと向きあうからこそ、プログラムを効果的に活用できる利点があるそうです。

私たちも、こうしたプログラムを実践するかは別として、地域で子どもたちを育んでいけるような活動をしていかなければならないと感じさせられました。

次にP36をご覧下さい。それぞれの地域でのロータリー活動が紹介されています。一般的には清掃美化活動やポリオ募金活動が多く行われていますが、今回はちょっと変わった活動をご紹介します。

青森県の第2830地区では、公式キャラクター「ロータくん」を製作し、今年度から活動を始めているそうです。会員の結婚式に出席したり、各種団体への訪問の際に活躍しているということです。ロータリーと言えばとかく堅い団体と思われがちですが、こうした「ゆるキャラ」によるＰＲも明るいイメージに繋がるのではないかと期待しているそうです。我々も「ゆるキャラ」の検討はしてみる価値がありそうですが、誰が着ぐるみの中に入るのかで揉めそうな気がします。

P40をご覧下さい。横手ロータリークラブでは、「地域防災力向上プロジェクト」と銘打って、防災士の資格取得をサポートする「防災士養成研修講座」と「防災士資格取得試験」を実施したそうです。秋田県では防災士の数が全国で２番目に少ない県であり、そこに問題意識を持ったクラブが発案したと言うことです。当初は受講者が集まるのか心配されましたが、最終的には秋田県内全域から64名の受講者を得ることができたそうです。防災士研修センターによれば、ロータリークラブ主催の防災士育成事業は国内初であるとのことです。こうした取組みがロータリーを通じて全国的に広がっていくことが期待されています。

その他、いくつもの個性的な活動が紹介されていますので、参考にしていただければと思います。

[幹事報告]　　飯島幸宏　幹事

1．ＲＩ日本事務局
　財団室ニュース10月号
2．米山奨学会
　ハイライトよねやま　283号
3．地区事務所
　「モロッコ地震」及び「ハワイマウイ島火災」に対する支援金の件
　「ダメ・ゼッタイ」普及運動募金のお願い
　地域社会の経済発展月間リソースのご案内
　2023-24年度地区大会「会長・幹事会」開催のご案内
　2023-24年度「地区大会信任状」提出のお願い
　2600地区社会奉仕委員会活動資料について
　10月22日「古着deワクチン」イベントウェビナー（YouTube 限定配信）ご案内
4．小諸ＲＣ　創立60周年記念式典御礼
5．須坂ＲＣ　事務局員変更のお知らせ
6．上田市防衛協会
　「自衛隊ふれあいコンサートin上田」ご後援のお礼
7．信州民報　上田ＲＣボーイスカウト・ガールスカウトへ賛助金を贈る
8．東信ジャーナル
　上田のボーイスカウト・ガールスカウトへ
　上田ロータリークラブが賛助金
9．例会変更

上田六文銭ＲＣ	10月10日㈫	定受なし
	24日㈫	定受なし
	31日㈫	定受なし
	11月14日㈫	定受なし
	21日㈫	定受なし
小諸ＲＣ	10月４日㈬	定受なし
	18日㈬	定受なし
	11月１日㈬	定受なし
	22日㈬	定受なし
小諸浅間ＲＣ	10月12日㈭	定受なし
	19日㈭	定受なし
	11月２日㈭	定受なし
	23日㈭	定受なし
軽井沢ＲＣ	10月９日㈪	定受なし
	30日㈪	定受なし
	16日㈪	定受あり

10．会報恵送　東近江ＲＣ、飯田南ＲＣ、上田六文銭ＲＣ

[ニコニコBOX] 成澤　厚　委員長

岡田基幸さん(ゲストスピーカー)
飯島幸宏さん　石井懋人さん　出田行徳さん　伊藤典夫さん　小幡晃大さん　木内孝信さん　北村修一さん　桑原茂実さん　小林秀茂さん　小山宏幸さん　斉藤達也さん　酒巻弘さん　滋野眞さん　島田甲子雄さん　春原宏紀さん　関啓治さん　関勇治さん　高橋鼓さん　滝沢秀一さん　田邉利江子さん　田原謙治さん　成澤厚さん　林秀樹さん　布施修一郎さん　保科茂久さん　三井英和さん　宮川泰さん　柳澤日出男さん　湯田勝己さん

本日喜投額　30名　￥ 44,000
累　計　￥612,000

[例会の記録]

司会：内河利夫　会場・出席委員長
斉唱：ロータリーソング「それでこそロータリー」
●ゲスト紹介　●会長挨拶　●幹事報告
●ゲストスピーチ　●『ロータリーの友』紹介

[ラッキー賞]

北村修一さん
(飯島幸宏さんより東近江たねやのバウムクーヘン)
田原謙治さん
(窪田秀徳さんよりしなの鉄道「ろくもん」のおみやげ)
成澤　厚さん(滋野眞さんより雪中梅)
柳澤雄次郎さん
(土屋勝浩さんより「うみほたる」のおみやげ)
木内孝信さん(桑原茂実さんより萩の月)

[出席報告] 内河利夫　委員長

	本日	前々回(9/25)
会　員　数	52	53
出席ベース	50	50
出 席 者 数	41 コロナ欠席2	38
出席免除(b) ( )内は出席者数	5(2)	5(2)
出席免除(a)	0	0
メークアップ ( )内はMake up後		2(40) コロナ欠席4
出　席　率	86.00	88.00

[本日のメニュー]

●ローストポークシャリアピンソースがけご飯
●サワラの西京焼き　●コロッケ
●煮物　●しば漬け　●味噌汁

(10月30日発行)
【会報担当】 関　勇治　副委員長

2023～2024年度 11月～12月迄分 上田ロータリークラブカレンダー

月　日	例会回数	プログラム	行事予定(クラブ内)
11月6日(月)	2927	慶祝　会員卓話(5)	定例理事会
13日(月)	休会	(11月12日振替)	
20日(月)	2928	ゲストスピーチ②(アドナン・ムハンマドさん) 米山奨学生	
27日(月)	2929	会員卓話(6)(ロータリー財団委員会) 『ロータリーの友』紹介　雑誌委員会	
12月4日(月)	2930	慶祝 会員卓話(7)(国際奉仕委員会)	定例理事会
11日(月)	2931	年次総会 『ロータリーの友』紹介　雑誌委員会	
18日(月)	2932	家族同伴クリスマスパーティー	
25日(月)	休会		